

しょう ぼう
消 防 の し く み



みかたこういきしょうぼうほんぶ
美方広域消防本部

けんがくしゃ

見学者のみなさんへ

サイレンをひびかせながら走る消防車、火と煙につつまれた火災現場で活動する消防隊、また、「ピーポー、ピーポー」とケガをした人や、病気になった人を運ぶ救急車は、24時間人々の安全を守っています。

これらは消防の大事な仕事です。このほかにも、消防では人々の命や財産を災害から守るためにいろいろな仕事をしています。

今日、消防署を見学されることで、消防のしくみとここで働くおじさん達の姿を知ってもらいたいと思います。

また、ここで紹介していることのほかにもっと詳しいことを知りたいみなさんは、美方広域消防本部のホームページをご覧ください。

[トップ](#)

[お知らせ](#)

[消防機関の活動紹介](#)

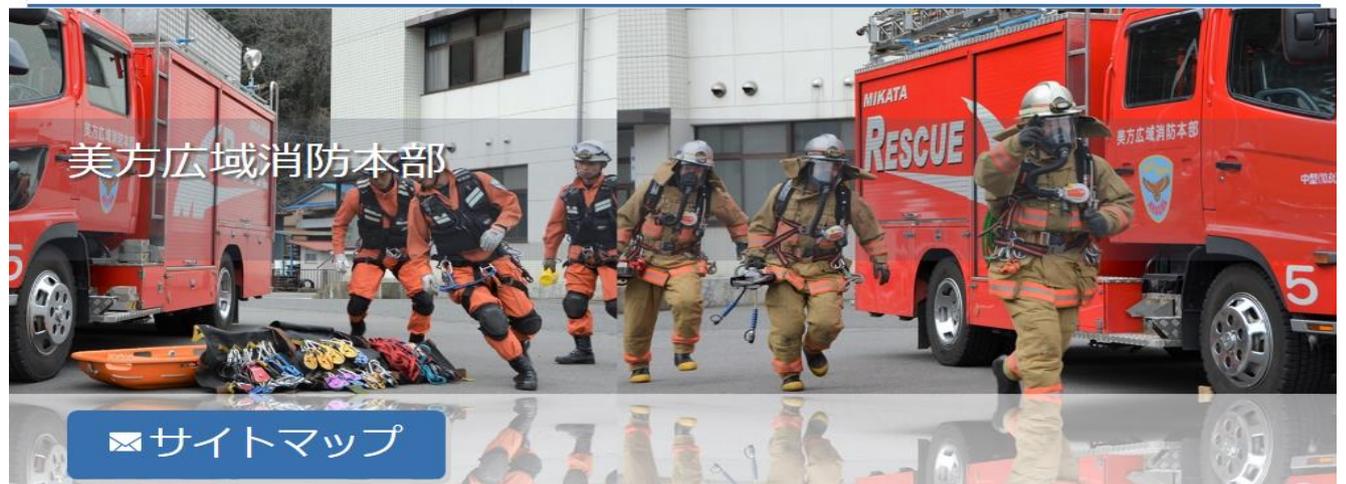
[災害情報](#)

[安全・安心](#)

[消防本部の概要](#)

[試験・講習](#)

[申請様式](#)



美方広域消防

検索



しょうぼうしょ ● 消防署のかんかつ

ほん しょ
本 署

かすみぶんしょ
香住分署



むらおかしゅつちようしょ
村岡出張所



しょうぼうしょ
消防署では、2つの町をかんかつしています。このうち本署は、^{ほんしょ}新温泉町 ^{しんおんせんちよう}をうけもち、^{かみちよう}香美町 ^{かすみく}香住区にある ^{かすみぶんしょ}香住分署は、^{かすみく}香住区をうけもち、^{かみちよう}香美町 ^{むらおかく}村岡区にある ^{むらおかしゅつちようしょ}村岡出張所は、^{むらおかく}村岡区と ^{おじろく}小代区をうけもっています。

2つの町には約29,000人の人が住んでいて、とても広いかんかつ面積 ^{めんせき}を持っている消防署です。

● 消防署のしごと

消防署では76人の職員が働いて、6つの係に分かれ、いろいろな仕事をしています。

庶務係

庶務係は職員への給料の計算や健康管理など、職員が働きやすい環境をつくるための仕事や、庁舎の管理や消防署で使うお金を管理する仕事をしています。



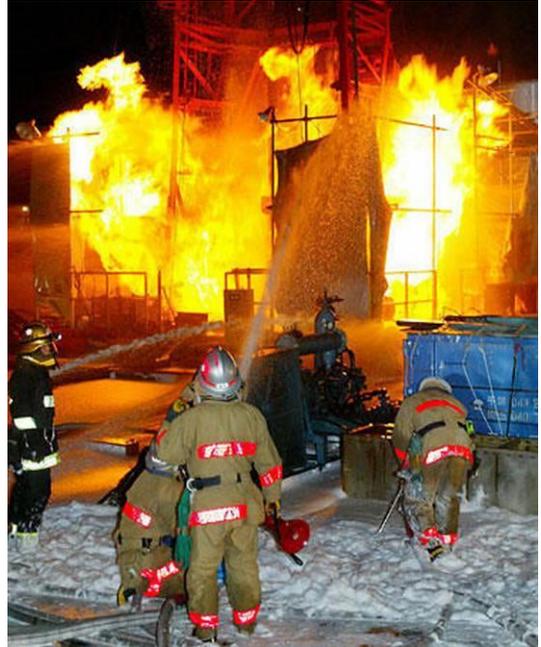
予防係・危険物係

予防係は旅館や工場などの建物に危ないところがないか、火事になったときに必要な設備などが正しくつけられているかなどを検査して、火事にならないように指導しています。危険物係はガソリンスタンドや油タンク、火薬、ガスなど危ないものを取り扱っているところを検査して、油もれや火事などの事故がおこらないように指導しています。



けいぼうがかり きゅうきゅうがかり
警防係・救急係

かじ こうつうじ こ しゅつどう かじ け くるま なか と こ ひと
火事や交通事故などに出動して、火事を消し、車の中に閉じ込められた人
たす だ かじ げんいん しら しょうぼうたい
を助け出し、また火事の原因を調べたりする消防隊やレスキュー隊、ケガを
ひと びょうき ひと きゅうきゅうしゃ びょういん はこ きゅうきゅうたい かんり かけり
した人や病気の人を救急車で病院へ運ぶ救急隊を管理する係です。



つうしんがかり
通信係

ばん でんわ う しょうぼうしゃ きゅうきゅうしゃ しゅつどう しらい かじ
119番の電話を受けて、消防車や救急車の出動を指令し、火事のと
きにはサイレンを鳴らしたり、放送で住民に知らせています。また、消防団
な ほうそう じゅうみん し しょうぼうだん
といろいろな連絡をとっています。
れんらく

消防団(しょうぼうだん)

みんなのお父さんたちで作っている消防団は、ふだんはそれぞれの仕事をしな
かじ さいがい はっせい しょうぼうしょ きょうりょく かつどう
がら、火事などの災害が発生したときに消防署と協力して活動します。

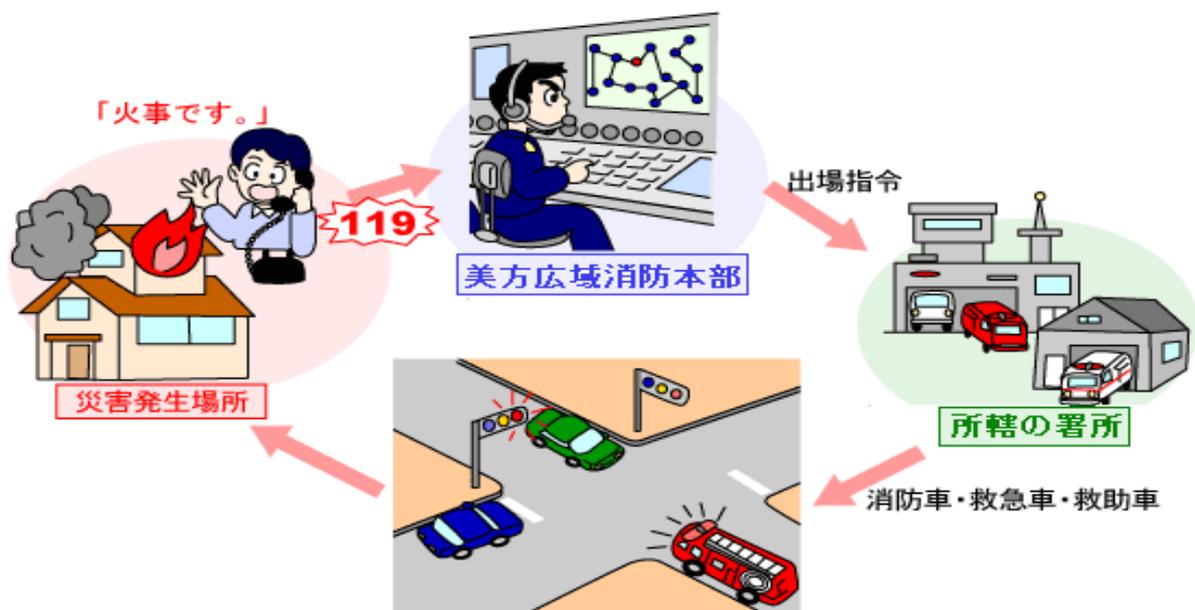


● 119番

火事の時や救急車を呼ぶときは119番に電話をします。

この消防署がかんかつする2つの町のどこからでも、家の電話や携帯電話で119番をかけると、すべて本署の通信指令室にかかります。

《119番の流れ》



もし、みなさんが火事を見つけたときは、まわりの大人に知らせて、早く119番をかけてもらってください。それが火事を小さいうちに消すポイントです。

でも、自分で119番しなければならない時は、あわてず、おちついて、はっきりとした言葉で、次のように電話してください。

● 119番のかけかた

消防署 「はい、119番です。火事ですか、救急ですか？」

火事の場合

みんな 「火事です。」

消防署 「場所はどこですか？」

みんな 「〇〇町(〇〇区)、〇〇番地の〇〇〇〇です。」

消防署 「何がもえていますか？」

みんな 「〇〇がもえています。」

消防署 「近くに、目標物がありますか？」

みんな 「〇〇小学校の前です。」

消防署 「にげおくれた人はいますか？」

みんな 「いません。」

消防署 「あなたの名前と今かけている電話番号は？」

みんな 「名前は〇〇〇〇です。電話番号は〇〇-〇〇〇〇です。」

救急の場合

みんな 「救急です。」

消防署 「場所はどこですか？」

みんな 「〇〇町(〇〇区)、〇〇番地の〇〇〇〇です。」

消防署 「近くに、目標物がありますか？」

みんな 「〇〇小学校の前です。」

消防署 「だれがどうしましたか？」

みんな 「〇〇が急にたおれました。」

消防署 「意識はありますか？ 話 はできますか？」

みんな 「話 はできます。」

消防署 「出血はありますか？」

みんな 「ありません。」

消防署 「あなたの名前と今かけている電話番号は？」

みんな 「名前は〇〇〇〇です。電話番号は〇〇-〇〇〇〇です。」

しょうぼうしょ いちにち ● 消防署の一日

あさ こうたい てんけん 『朝の交代』『点検』

しょうぼうしょ じかん きんむ
消防署は24時間勤務です。いま きんむ たいいん
今から勤務する隊員は、8時30分から次の
ひ じ ぶん きんむ
日の8時30分まで勤務するので、まえ ひ いま きんむ
前の日から今まで勤務していた隊員と、
しごと ひ
仕事の引きつぎをします。

こうたい お しょうぼうしゃ きゅうきゅうしゃ きかいきぐ
交代が終わったら、消防車、救急車、ホースや機械器具がこわれていな
てんけん
いか点検します。



くんれん くんれん くんれん 『訓練、訓練、また訓練』

てんけん お つぎ くんれん かじ びょう はや
点検が終わったら次は訓練です。火事のとき、1秒でも早くかけつけて、
みず だ かじ け しょうかくんれん かじ におく ひと たす だ たか
水を出して火事を消す消火訓練。火事で逃げ遅れた人を助け出したり、高い
おくじょう
ビルの屋上からロープでおりたりするレスキュー訓練。力強い体を作るた
めのたいりよく
めの体力トレーニングなどをします。



ひるやす べんとう た
『お昼休みには、お弁当を食べます。』

『“もしも…”のための講習会』

講習会にもでかけます。みなさんのお父さんやお母さんたちに、ケガをした人や病気になった人への手当の方法を教える救急講習会、消火器などを使って火事を消す方法などを教える防火講習会などがあります。



『夜は、事務をして、順番に仮眠』

夜から朝までは、火事や救急に出動した報告書、講習会や水の点検をした結果の報告書を書いたり、パソコンに入力したりといった事務をしながら、仮眠室で順番に寝ます。



消防署の一日は、こんなところですが、このような仕事の途中でも、仮眠室にいるときでも、火事や救急などがあればすぐ出動できるようにして、気持ちを引き締めています。

しょうぼうしょ くるま ● 消防署の車

しょうぼうしょ くるま
消防署にはいろいろな車があります。どんな車があるのか見てみましょう。

ほんしょ くるま 本署の車

しきしや
指揮車



こうほうしや
広報車



ポンプしや
ポンプ車



かがくしや
化学車



きざいはんそうしや
器材搬送車



はしごしや
はしご車



きゅうきゅうしや
救急車



きゅうきゅうしや
救急車



こうようしや
公用車



かすみぶんしょ くるま
香住分署の車

こうほうしゃ
広報車



ポンプ車^{しゃ}



タンク車^{しゃ}



きゅうきゅうしゃ
救急車



むらおかしゅつちようしょ くるま
村岡出張所の車

こうほうしゃ
広報車



ポンプ車^{しゃ}



きゅうきゅうしゃ
救急車



● 火事と救急の数

令和3年、全国でおきた火事と救急の数は、火事が約3万5千件、救急が約619万件でした。

令和3年、美方広域消防署管内でおこった火事と救急の数は、火事が18件、救急が1,712件でした。

2つの町について、3年前からの火事と救急の数を見てみましょう。

町別		香美町			新温泉町		管外	合計
		香住区	村岡区	小代区	浜坂地域	おんせんち地域		
令和元年	火事	6	3	3	6	3		21
	救急	575	379	124	476	317		1,871
令和2年	火事	5	6	2	3	1		17
	救急	503	343	122	423	271		1,662
令和3年	火事	6	4	0	4	4		18
	救急	543	341	119	438	269	2	1,712

● 火事の原因

令和3年、全国の火事の原因で、1番多かったのは「たばこ」、2番目が「たき火」でした。

令和3年、美方広域消防署管内で発生した火事の原因で多かったのは「電灯・電話等の配線」でした。

みなさんも火事にならないよう、3つのやくそくをしましょう。

- 1 火遊びは、ぜったいにやりません！
- 2 花火のあとしまつは、きちんとします！
- 3 ストーブの周りで、あばれません！